

# 社協だより

みさと

No.67

平成17年9月号

年3回(2、6、9月)発行

社協は、社会福祉協議会の略称です

## 主な記事

共同募金運動が始まります

訪問介護員養成研修2級課程受講者募集

ふれあい広場・ふれあい作品展同日開催

視覚障害者外出サポートボランティア養成講座開催

地域の福祉、  
みんなで参加

赤い羽根  
共同募金

10月1日▶12月31日



# 赤い羽根共同募金運動10月1日スタート！



埼玉県共同募金会三郷市支会（社会福祉協議会内）☎(953)4191

今年の三郷市の目標額は、13,325,000円です。本市では、おもに町会等の協力により、戸別募金を中心に取り組みを行います。

心のあるかたを対象とした介護教室や、市内の小中学校で取り込まれる福祉教育、ひとりぐらし高齢者を対象とした友愛通信(年賀状や暑中見舞いを送ります)、町会などで行うふくし講座など、様々な事業で有効に使わせていただいております。

残り50%は県内の福祉施設や団体の支援に充てられており、市内では9か所の心身障害者の地域ケア施設、精神障害者のグループホームや小規模作業所に募金総額の35%(3,424,000円)が配分されました。

## 募金の取り組み方法

**戸別募金**…町会等を通じて市内の各世帯に協力をしていただくものです。

**街頭募金**…駅前や店先などで皆さまに募金を呼びかけます。

**学校募金**…福祉教育を目的に小・中・高等学校の児童・生徒に対して募金のお願いをします。

**職域募金**…企業・各種団体等で働かれている職員や従業員を対象に募金のお願いをします。

**個人大口**…募金の趣旨をご理解いただき、個人や

**法人募金** 法人が大口で協力をいただく募金です。

一世帯当たりの目標額は、昨年同様300円です。町会などから募金の依頼がありましたら、ご協力をお願いします。

昨年皆さまにご協力いただきました募金の合計額は、9,769,516円でした。募金は全額埼玉県共同募金会に送金し、今年、社会福祉協議会へ募金総額の50%(4,885,000円)が配分されました。家族を介護しているかた、関

受配施設名	内容	金額
結 心身障害者地域ケア施設「デイケアハウス光座」	施設運営管理	300,000円
緑の風福祉会 心身障害者地域ケア施設「ひつじぐも舎」	備品整備	500,000円
緑の風福祉会 心身障害者地域ケア施設「工房風のうた」	宿泊研修等	500,000円
みさと福祉会 精神障害者グループホーム「グループホーム すみれ」	施設運営管理等	300,000円
みさと福祉会 精神障害者グループホーム「グループホーム みらい」	施設運営管理等	224,000円
みさと福祉会 精神障害者グループホーム「さくらホーム」	施設運営管理等	300,000円
みさと福祉会 精神障害者グループホーム「ひだまり」	器具・備品整備	300,000円
みさと福祉会 精神障害者小規模作業所「憩いの場 オアシス」	施設運営管理	500,000円
川の郷福祉会 精神障害者小規模作業所「共同作業所 フレンズ」	施設運営管理	500,000円

## 寄附のご紹介

皆さまから寄せられた寄附金、寄附物品は地域福祉の充実に役立たせていただきます。

ありがとうございました。

社協への寄附は、直接窓口へお持ちいただくほか、口座振込や郵送でも受け付けています。

平成17年6月1日から平成17年8月31日受付分

## 記事の訂正

社協だより第66号(6/15発行)3ページの寄附のご紹介で寄附金額が間違っていました。

謹んでお詫びするとともに、訂正をさせていただきます。

(誤)三郷市福島県人会 20,000円

(正)三郷市福島県人会 50,000円

申し込み・問い合わせ 総務係

寄附者名	寄附金額	寄附者名	寄附金額
JAさいかつ三郷地区 共済友の会	35,480円	匿名 1件	1,000円
クラブ旭 高橋広美	4,399円	彦成地区文化センターまつり実行委員会	18,918円
ダイワスチール株式会社東部事業所	137,259円	無記名郵送 3件	90,000円
伊東 薫	7,000円	有限会社 三基興業	30,000円
埼玉土建一般労働組合 三郷支部	35,984円	有限会社 早稲田商事	30,000円

寄附者名	寄附物品
常陽銀行 三郷支店	全自動血圧計 2台

(順不同・敬称略)

どんな障害を持つ人にも

光が差すように

## デイケアハウス光座 ひかる



共同募金配分金を施設管理運営費に充てているデイケアハウス光座の職員のかたにお話しを伺いました

光座はどんな施設ですか

重度の障害を持っているかたが、平日の午前10時から午後4時まで過ごす心身障害者地域デイケア施設です。

利用されているのは、どんなかたですか

現在、8人のかたが利用しています。そのうち5人のかたは自分で歩くことが難しく、車いすを利用して

スタッフはどんなことをしていますか。また、何人いますか

施設の名前のとおり、どんな障害を持つかたにも光

が差すように必要なお手伝いをして

います。常勤職員3人、非常勤職員1人の4人です。

どんな取り組みをしていますか

ふだんは、レクリエーションや近所へ買い物に出かけたり、時期によっては行事の準備などを行っています。

また、毎月1度、障害のないかたであれば日常的に出かけているような場所へ外出しています。ボーリングやカラオケ、ショッピング、デイズニードなどへ行っています。

共同募金の配分金について、どう思いますか

光座では、施設を運営するうえで不可欠な施設管理維持費に充当されています。この配分金を受けられないと、現在行っている活動を縮小したり、中止するなどしてその費用を捻出しなければなりません。配分金を



受けることで利用者に提供するサービスや、体験機会を確保することができると、非常に助かっています。

市民のみなさんへ伝えたいことはどんなことですか

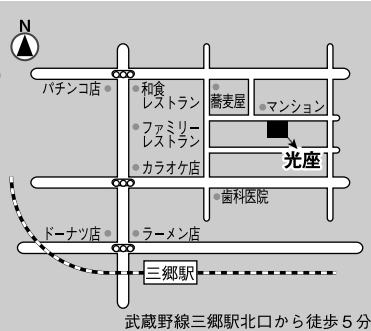
現在、ボランティアで施設に来てくださるかたに、たくさんの方の元気や気付きの機会をいただいています。

実際に来てくださったかたは「はじめて重い障害を持つていたかたと関わりましたが、やりがいを感じたり、私が元気をいただいています。」と話してくださいました。

利用者も、ボランティアさんと交流することで、家族や職員以外にも信頼関係を築く良い機会になっています。

多くのかたに光座のことを知っていただきたいと思っておりますので、見学などを希望されるかたは、お気軽に声をお掛けください（外出日は応対ができませんので、事前にご連絡ください）。

特定非営利活動法人「結」  
心身障害者地域デイケア施設  
デイケアハウス光座（ひかるざ）  
〒341-0018 早稲田1-21-8  
☎(958)7047※FAX兼用



社協からののお知らせ  
お問い合わせは ☎(953)4191へ

## 訪問介護員(ホームヘルパー) 養成研修2級課程

### 受講者募集

今年度も、地域の在宅福祉を担う人材育成を目的に、訪問介護員養成研修2級課程を、次のとおり実施いたします。

**期 間** 10月25日(火)から平成18年2月2日(木)まで

その他、健康診断費用などの実費負担があります。

**期 間** 日程については下表のとおり(実習含む合計130時間)

**申し込み・問い合わせ** 10月4日(火)までに申込用紙に必要事項を記入し、お申し込みください。用紙は社協、又は次の市内公共機関で配布しています。

**会 場** 健康福祉会館、保健センター分室ほか

市立図書館、北部図書館、早稲田図書館、北公民館、文化会館、鷹野文化センター、コミュニティセンター、東和東・高州・彦成の各区文化センター、世代交流館ふれあいパーク

**対 象** 市内にお住まいで、介護職への就労もしくは地域の福祉活動への参加を希望しているかた、又は在宅で介護をされているかた(学生は除く)

**募 集** 30人(募集人員を超える場合は抽選)

**受講料** 6万7千円

**問い合わせ** 事業係

No.	月 日	時 間	時間数	科目名	会 場
1	10月25日(火)	13:00～14:00 14:00～17:00	3	開講式・オリエンテーション 福祉理念とケアサービスの意義	健康福祉会館5階会議室
2	10月27日(木)	9:00～12:00 13:00～16:00	3 3	高齢者福祉の制度とサービス サービス提供の基本視点	保健センター分室2階会議室
3	11月 1日(火)	9:00～12:00 13:00～16:00	3 3	障害者(児)福祉の制度とサービス ホームヘルプサービス概論	
4	11月 4日(金)	9:00～12:00 13:00～17:00	3 4	介護概論 障害・疾病の理解①	
5	11月 8日(火)	9:00～12:00 13:00～17:00	3 4	高齢者・障害者(児)の心理 障害・疾病の理解②	
6	11月10日(木)	9:00～12:00 13:00～17:00	3 4	高齢者・障害者(児)の家族の理解 共感的理解と基本的態度の形成	
7	11月15日(火)	9:00～12:00 13:00～16:00	3 3	在宅看護の基礎知識 医学の基礎知識	
8	11月17日(木)	9:00～14:00 14:00～16:00	4 2	住宅・福祉用具に関する知識 ホームヘルパーの職業倫理	
9	11月22日(火)	9:00～14:00 14:00～15:00	4 1	相談援助とケア計画の方法 基本介護技術①心構え	
10	11月24日(木)	9:00～12:00 13:00～16:00	3 3	基本介護技術②健康管理 基本介護技術⑪緊急時対応	
11	11月29日(火)	9:00～16:30	6.5	基本介護技術③～⑤	
12	11月30日(水)	9:00～14:00 14:00～17:00	4 3	家事援助の方法 基本介護技術⑨	
13	12月 1日(木)	9:00～16:30	6.5	基本介護技術⑥⑦	
14	12月 2日(金)	9:00～17:00	7	基本介護技術⑧⑩	
15	12月 6日(火)	9:00～15:00 15:00～16:00	5	ケア計画の作成と記録・報告の技術について 実習オリエンテーション①	保健センター分室2階会議室
16	12月13日(火)	13:00～15:00 15:00～16:00	2	リハビリテーションの基礎知識 実習オリエンテーション②	
17	12月14日(水) ～1月27日(金) (4日間)	実習内容によって異なります(おおむね8:00～18:00の間)	16 8 6	介護実習 ホームヘルパー同行訪問 デイサービス見学	市内の特別養護老人ホーム ヘルパーステーション デイサービスセンター
18	1月31日(火)	9:00～12:00	3	レクリエーション体験学習	保健センター分室2階会議室
19	2月 2日(木)	9:00～14:00 14:30～15:30	4	介護事例検討 閉講式	健康福祉会館5階会議室

## 医師健康講話を 開催します

岩野木・彦沢・戸ヶ崎各  
老人福祉センターでは、高  
齢者（満60歳以上）を対象  
に、三郷市主催による「医  
師健康講話」が開催されて  
います。

市内の医師による様々な  
テーマでの講話はとても興  
味深く教養高いものです。  
質疑応答では身近な質問を  
されるかたもおり、和やか  
な雰囲気での講話です。

今後の予定をお知らせし  
ます。（予定は変更になる  
ことがあります。時期が近  
づきましたら各老人福祉セ  
ンターにてお知らせいたし  
ます。）

### 開催時間

午後1時30分から（1時  
間程度）

**対象** 市内に居住する60  
歳以上のかた

### 問い合わせ

三郷市高齢者福祉課高齢  
者福祉係

☎（953） 1111内線

9452又は各老人福祉セ  
ンターへ

※はじめて老人福祉センタ  
ーへお越しのかたは、身分  
を証明できるもの（免許証、  
健康保険証など）をお持ち  
のうえ、各センターにて利  
用の申請をしていただきま  
す。

	月 日	会 場	テーマ
17年	10月 4日(火)	岩野木 老人福祉センター	生活習慣病について
	10月 28日(金)	戸ヶ崎 老人福祉センター	肥満について
	11月 2日(水)	彦沢 老人福祉センター	胃と大腸の癌について
18年	2月 1日(水)	彦沢 老人福祉センター	高齢者のかかりやすい 病気について
	2月 2日(木)	戸ヶ崎 老人福祉センター	痛みの治療について
	2月 27日(月)	岩野木 老人福祉センター	痛みの治療について

## 社会福祉協議会事業の 苦情解決体制について

社協では、事業計画に基  
づき実施する事業の苦情に  
適切な対応をするため、苦  
情解決体制を整備しました。  
苦情は社協にて面接、電話、  
書面などで受け付けるほか、  
※第三者委員に申し出るこ  
ともできます。

解決できない苦情、社協  
での対応が不適當な苦情は、  
関係機関をご紹介します。

### ※第三者委員

苦情の申し出を受け付け  
たり、事業者、苦情申出人  
の話し合いに立ち会うなど、  
事業者本意の対応を防ぎ、  
公正に苦情解決が図られる  
よう、次のかたを第三者委  
員に委嘱しました。

堀切貞司氏（彦川戸1-2  
59）

☎（952）5963

中田善康氏（谷中125-1  
2）

☎（952）5475

中村雪子氏（新和2-22  
8）

☎（952）4517

## 介護教室を 開催しました

介護の理念や技術を学ぶ  
ことを目的に、7月22、26、  
28、29日、8月1日の5日  
間の日程で開催しました。

高齢者の特性の理解、高  
齢者へのサービスについて  
の講義や、ルームスプレー  
作り、ストレス解消体操、  
体位交換や衣類の着脱方法、  
車いす介助などを体験しま  
した。

また、実際に介護をして  
いるかたの体験談の発表や、  
参加者との意見交換などを  
行い、「勉強になりました」  
との感想をいただき終了し  
ました。

問い合わせ 事業係

## 高齢でひとりぐらし のみならず

社協では民生委員・児童  
委員協議会の協力のもと、  
ひとり暮らしで暮らす65歳以上  
のかた（昭和15年12月31日  
前に生まれたかた）の状況  
を把握し、左記のサービス  
を行っています。

転入されたかたや、状況  
の変化により対象となられ  
たかたはご連絡ください。  
※住民登録の有無は問いま  
せん。

### ●歳末慰問金の配布

**対象** 在宅で生活をして  
いる70歳以上のひとりぐら  
しのかた

●友愛通信（年賀状・暑中  
見舞いを送付）

**対象** 在宅で生活をして  
いる65歳以上のひとりぐら  
しのかた

問い合わせ 事業係

## ひまわりの家

夏川りみコンサートツアー2005  
ココロツタエ



福祉団体ひまわりの家は、障害を持つ人が地域で生活するために必要な条件づくりを進めることを目的に、昭和60年12月に発足しました。平成3年には埼玉県心身障害者地域デイケア事業として「障害者の生活・作業施設ひまわりの家」を開所。以来、障害を持つ人の「働くこと」を中心とする日中活動の場を提供する社会資源として取り組みを行っています。

施設運営には県や市の補助金が交付されており、職員はこれらを最大限に活かし、利用者本位のサービスが提供できるよう努めています。補助金だけで運営することは難しい状況です。このため、バザーや資源回収、物品販売などの財政活動を取り入れており、皆さんの協力のおかげでこれまで運営を維持してきました。

このたび、これまでひま

わりの家をご支援いただいたかたに、夏川りみさん(代表曲「涙(なだ) そうそう」、「ココロツタエ」など)の素晴らしい歌声を楽しんでいただくとともに、市民のみなさんに広くひまわりの家の取り組みや障害者福祉について知っていただくことを目的に、コンサートを開催することになりました。みなさんのご来場をお待ちしています。

なお、コンサートの収益金はすべてひまわりの家の運営費に充当されます。

**日時** 10月13日(土)午後6時30分開場 午後7時開演

**場所** 文化会館大ホール

**料金** 5,250円(全席指定)

**後援** 三郷市社会福祉協議会

**問い合わせ** 福祉団体ひまわりの家  
☎(952)7806

## 福祉の仕事起業 支援講座受講者募集

**対象** 福祉の仕事を自ら起こしたいかた

**日時** 11月5日(土)、12日

①午前10時～午後4時30分

**場所** 彩の国すこやかプラザ

**内容** 起業に必要な心構えや設立手続きの講義、起業したかたの実践報告

**費用** 5,000円

**募集** 60人

**資料請求** 住所、氏名を記入し80円切手を貼付した返信用封筒を同封し、埼玉県

社会福祉協議会福祉研修・人材センター「福祉の仕事

起業支援講座申込書請求」と明記し、郵送で請求してください。

**問い合わせ**

〒330-8529さいたま市浦和区針ヶ谷4-2-65

埼玉県社会福祉協議会

福祉研修・人材センター  
☎048(833)8033

## 福祉の就職総合フェア 2005 inさいたま

福祉の職場への就職を希望するかたや関心のあるかたを対象に、福祉施設、団体との個別面談や相談コーナーを設け、就職活動の支援とマンパワーの確保を目的に開催します。(参加申込不要)

**日時** 11月27日(日)午後0

時30分～午後3時30分

**場所** 大宮ソニックシティ地下展示場

**内容** 求人施設・団体との個別面談、資格取得相談など

**費用** 無料

**問い合わせ**

埼玉県社会福祉協議会  
福祉研修・人材センター

☎048(833)8033

## ボランティアやってみませんか？

戸ヶ崎老人デイサービスセンターでは、活動の輪を広げ、たくさんのかたにセンターのことを知っていただきたいと考えており、利用されている高齢のかたとのレクリエーションに参加して下さるかたを募集中です。18歳以上(高校生不可)で興味のあるかたは見学だけでもOKですので、ぜひご連絡ください。お待ちしております！

## ボランティア活動の内容

施設を利用されている高齢のかたと一緒に、ゲーム(UNO、黒ひげゲーム、おはじき、将棋、五目並べ)や集団活動(レクリエーション、歌、手工芸)をします。

いきいき活動通所事業のボランティアは、昼食代(400円)が必要です。

## ボランティアレポート 高川幸延さん(栄3丁目)

私は人とふれあうことが大好きで、ほかにもいろいろ顔を出しています。社協の介護教室に参加して「何かをしたい」という気持ちが強くなりました。ボランティア募集記事を見て、月曜日が空いていたので参加を決めました。利用者のかたや職員に支えられ、もうすぐ1年半になります。ここでは「家族」のような雰囲気の中で、マイペースに活動することができ、大変心地よいです。

今は、図書館で本を借りてきて、箱や十二支などいろいろな折り紙を作り、月曜日に持っていくことが楽しみです。これからも自分のために、そしてみなさんに喜んでもらえるような活動をしたいと思っています。

### 担当者から

高川さんは、ほかのボランティアさん同様、すっかりムードメーカーです。利用者のかたと年齢に近いせいか、積極的に話しの輪に加わり、UNOの手札を切るのが難しいかたを自然にサポートするなど、自分から役割を見つけて過ごされる様子は、とても楽しそうです。

## 事業DATA

### 通所介護事業(介護保険)

月～金 11:50～14:10

介護の必要な高齢のかたが、住み慣れた地域で暮らし続けられるよう、送迎、入浴、レクリエーション、食事などを提供し、心身機能を保持することを目的とした事業です。

### いきいき活動通所事業

土 10:30～14:30

介護の必要がない高齢のかたが、在宅での暮らしを維持できるよう、送迎サービスを行い、レクリエーションや趣味などの活動機会を提供する介護予防事業です。



▲UNOはお昼休みの楽しみのひとつ  
高川さんも参加しています(写真右)



▲昨年のステージ発表の様子

ふれあいから始まる  
まちづくり

## 「三郷市ふれあい広場」開催

障害を持つ人も持たない人も共に支えあい、はげましあえるまちをめざし、ふれあい広場を開催します。

今回は「手話が奏でる出会い1,000人の手話」と題し、スタッフと来場されたみなさんで手話付の歌の大合唱などを行います。

みなさんのご来場をお待ちしています。

日時 10月22日(土)午前10時30分～午後3時

場所 早稲田公園駐車場  
内容 体験コーナー、模擬店、バザー、共同募金コーナー、フワフワなど  
問い合わせ 事業係

## 「ふれあい作品展」開催

あなたの作品  
お待ちしております

高齢者(60歳以上)や障害児者で市内に居住、又は通勤・通学しているかたが日ごろ取り組んでいる作品を募集し、「ふれあい作品展」を開催します。

日時 10月22日(土)午前9時30分～午後2時30分

場所 文化会館2階会議室  
募集 書・絵画・陶芸作品・俳句・短歌・手芸品など

点数 一人1点  
費用 無料

申し込み・問い合わせ

出品を希望されるかたは、事業係へご連絡ください。申込方法や作品の規格を記載した申込書を郵送します。

「ちよつと街角でボランティアしてみませんか」

# 視覚障害者外出サポート ボランティア養成講座参加者募集

ボランティアセンターでは、視覚障害者のかたの外出をサポートするときに必要な移動介助の基本技術を学ぶ講座を実施します。みなさんの参加をお待ちしています。

**日時・内容・場所** 下表のとおり

**募集** 20人（申し込み順。定員になり次第締め切り）

**参加費** 300円

※この他、交通費及び昼食代は自己負担

**申し込み・問い合わせ**

9月29日☎から10月12日☎までに電話でボランティアセンターへお申し込みください。

☎(953)4191

**協力**

ボランティアグループ「ガイドヘルプ三郷」

回	日時	内容	場所
①	10月21日☎ 13:30~15:30	講義 ガイドヘルプの基本技術 屋内の移動介助 講師：埼玉県総合リハビリテーションセンター 歩行訓練士 水田靖士氏	健康福祉会館5階会議室
②	10月28日☎ 10:00~12:00 12:00~13:00 13:00~15:00	前回の振り返り 講師：ガイドヘルプ三郷 昼食・休憩 屋外の移動介助 まとめ 講師：埼玉県総合リハビリテーションセンター 歩行訓練士 水田靖士氏	健康福祉会館5階会議室 健康福祉会館周辺
③	10月31日☎ 11:00~14:00 ※③は自由参加	外出サポート 視覚障害者のかたを、実際にサポートします	イトーヨーカドー三郷店 ※集合は健康福祉会館



▲これからオカリナの練習に行ってきます

聞きました!

「当事者の声、

ボランティアの声」

—— ボランティアの応援

を求めるきっかけは

瀬谷さん 週末は家族がい

るので外出することができ

ますが、平日は一人で外出

するのは難しいので、家で

過ごすことが多くなってい

ました。そんなとき、ボラ

ンティアグループのガイド

ヘルプ三郷のことを知り、

外出サポートを依頼しまし

た。

—— ボランティアと関わ  
ってどうですか

瀬谷さん 趣味の活動やボ

ランティア活動※などへも

行けるようになり、毎日を

生き生きと過ごしています。

ボランティアさんがいるこ

とで外出できるので、本当

に感謝の気持ちでいっぱい

です。また、ボランティア

さんは私の気持ちをわかっ

てくれているので、とても

気が楽です。

※瀬谷さんは様々な福祉施

設などで、オカリナの演奏

活動をしています。

—— ボランティアをする  
きっかけは

松本さん オカリナのサー

クルで知り合った瀬谷さん

から「お手伝いしてもらえ

ませんか」と言われたこと

がきっかけで始めました。

最初は難しそうだし責任も

あるし、自分にできるのか

とても不安でした。しかし、

慣れるにしたがってお互い

気心も知れ、自然な形でサ

ポートできるようになりま

した。同時に活動自体も楽

しくなり、ガイドヘルプ三

郷にも入会しました。

—— みなさんにメッセー

ジを

瀬谷さん まずは、一緒に

出かけて歩いてみませんか?

松本さん 最初は自分で

できるかなと不安に思うでし

ようが、まずはこの講習会

に参加し、実際にやってみ

ませんか?